

事 業 評 価 書

補助事業名	小牧基地関連公共用施設小牧中学校校舎防水改修事業						
補助事業者名	小牧市長						
実施場所	小牧市堀の内四丁目30番地						
補助事業の成果の目標	<p>小牧中学校は、平成9年に校舎の改築を行ってから概ね20年が経過し、防水の老朽化が進み、防水改修が必要な時期にも達している。漏水による建物劣化を予防し、長寿命化を図るために、建物の防水を行うことが必要であり、また、生徒、教員及び地元住民が施設を使用していく中で漏水による不安を抱えないようにしておく必要があることから、当該防水改修工事が必要となっているところである。</p> <p>このため、本施設の校舎の防水改修工事を実施し、生徒、教員及び地元住民が安心して施設を利用できる環境を整備する。</p>						
補助事業の内容	防水工事 一式						
補助事業の始期及び終期	平成29年度						
事業費及び交付金額		27年度	28年度	29年度	30年度 予定	31年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額			4,500,000			4,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>小牧中学校職員への聞き取りから、雨・雪等による校舎への漏水が無いことが確認できている。校舎の防水改修が行われたことにより、安心して施設を利用できる環境が維持され、漏水を原因とした建物劣化を予防し施設の長寿命化に資するものとなっていることから事業の成果目標を達成できたと考えられる。</p> <p>地域住民への周知については、工事中の立て看板に防衛省交付金事業である旨を記載するとともに、学校ホームページに防衛省交付金を受けて工事を行った旨を掲載した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも、雨漏り等の不具合状況を適宜把握し、必要に応じて改修を実施していく。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても起債すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。